平成23年8月9日

各　　位

会　社　名 株式会社シノケングループ
代 表 者 名 代表取締役社長 篠原 英明
(JASDAQ・コード 8909)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 霍川 順一
(TEL 092－477－0040)

繰延税金資産の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月11日に公表しました平成23年12月期第2四半期連結累計期間業績予想を修正するとともに、繰延税金資産の計上により平成23年2月14日に公表しました平成23年12月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせ致します。

記

１．連結業績予想の修正

平成23年12月期第2四半期連結累計期間業績予想(平成23年1月1日～平成23年6月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	9,800	600	350	140	1,616円74銭
今回発表予想（B）	9,350	770	500	200	2,329円70銭
増減額（B－A）	△450	170	150	60	―
増減率（%）	△4.5	28.3	42.8	42.8	―
(ご参考)前第２四半期実績(平成22年12月期第２四半期)	8,712	621	412	187	2,163円72銭

平成 23 年 12 月期通期連結業績予想（平成 23 年1月1日～平成 23 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	21,000	1,200	850	450	5,196 円 66 銭
今回発表予想（B）	21,000	1,200	850	1,050	12,394 円 97 銭
増減額（B－A）	0	0	0	600	―
増減率（%）	0	0	0	133.3	―
（ご参考）前期実績（平成 22 年 12 月期）	19,659	1,193	814	116	1,345 円 49 銭

２．修正の理由

（1）平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正理由

主力事業である不動産販売事業において、当初予想よりも高い利益率での販売ができたこと、また、不動産賃貸管理事業、金融・保証関連事業及びその他の事業についても適切なコスト管理の下、順調に推移していることから、利益面において前回発表予想を上回る見通しであります。

（2）平成 23 年 12 月期通期連結業績予想の修正理由

当社グループは、本日発表致しました「連結子会社間による吸収合併のお知らせ」のとおり、平成 23 年 9 月 30 日を合併予定日として株式会社日商ハーモニー（以下、「ＮＨＣ」という。）を存続会社、株式会社シノケンプロデュース（以下「ＳＫＰ」という。）を消滅会社とする吸収合併を予定しております。当該合併によりＮＨＣがＳＫＰの繰越欠損金を引き継ぐことに伴い、平成 23 年 12 月期第 3 四半期決算（連結）において税効果会計に係る繰延税金資産を約 700 百万円計上する見込みから、通期連結業績予想における当期純利益を修正致しました。

なお、当社は、平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正を利益率の向上等を理由として発表致しましたとおり、業績については順調に推移しておりますが、当該要因による通期連結業績予想の修正につきましては、今後の販売状況及びアパート・マンションの建築工事の進捗を精査し、開示可能となった時点で速やかに公表致します。

（注）上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上